

出生届 記入例

※黒の消えないボールペンで記入してください

出生届

届出年月日を記入します

令和5年4月1日届出

青森県北津軽郡板柳町 長 殿

正確な字で氏名・ふりがなを記入します。名に使用できる文字が確認しましょう。

出生証明書(右側)のとおり転記します

生まれた子の住民登録をする住所・世帯主の氏名・世帯主との続柄を記入します。

父母の氏名・生年月日と本籍・筆頭者を記入します。年齢は子が出生した時点での満年齢です。

結婚式を挙げたときと同居を始めたときの早いほうの年月を記入します。

世帯の主な仕事について該当するものに☑してください

署名は本人が自署してください。戸籍に届出人として氏名が記載されます。

板柳 トキ男

受理	令和	年	月	日	発送	令和	年	月	日
第					第				
送付	令和	年	月	日	長 印				
第									
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知			

(1) 子の氏名	(ほみかた) いたやなぎ りんこ	父母との続柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 <input type="checkbox"/> 女
(2) 生まれたとき	令和5年3月22日	午前 <input type="checkbox"/> 午後 <input checked="" type="checkbox"/>	0時15分
(3) 生まれたところ	青森県弘前市大字〇〇町字〇〇	7 4 番	2 号
(4) 住所	青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井239	番地	3 号
(5) 父母の氏名・生年月日	父 板柳 トキ男 母 板柳 フジ子	平成6年5月5日(満28歳) 平成8年4月8日(満26歳)	
(6) 本籍	青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井239	番地	3 号
(7) 同居を始めたとき	令和4年3月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときの早いほうを書いください)	
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業その他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 金業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあってはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあってはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしていない者のいる世帯		
(9) 父母の職業	父の職業	母の職業	
その他			
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長		
住所	(4) に同じ 番地 号		
本籍	(6) に同じ 番地 番 筆頭者の氏名 板柳 トキ男		
署名	板柳 トキ男	印	平成6年5月5日生
事件簿番号	連絡先 電話0172(73)2111 自署・勤務先[]・携帯		

押印は任意です。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日から過ぎて14日以内に提出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、

・「嫡出子」とは婚姻関係にある父母から生まれた子
・「嫡出でない子」とは父母の間に婚姻関係がない子

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。
□には、あはれはまるもつたのまへにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳と届出人の印をご持参ください。

※右側の出生証明書は、医師等以外が記入することができませんので子の名は記入せず空白のままにしてください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 2 女
生まれたとき	令和5年3月22日	午前 <input type="checkbox"/> 午後 <input checked="" type="checkbox"/> 0時15分
出生したところの種別	1 病院 <input checked="" type="checkbox"/> 2 診療所 <input type="checkbox"/> 3 助産所 <input type="checkbox"/> 4 自宅 <input type="checkbox"/> 5 その他 <input type="checkbox"/>	
出生したところ及びその種別	出生したところ 青森県弘前市大字〇〇町字〇〇 7 4 番 2 号	(出生したところの種別1-3 施設の名称) 〇〇病院
(11) 体重及び身長	体重 3,150 グラム	身長 50 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	<input checked="" type="checkbox"/> 単胎 <input type="checkbox"/> 2 多胎 (子中第 子)	
(13) 母の氏名	板柳 フジ子	妊娠週数 満40週2日
(14) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 1 人	死産児(妊娠満22週以後) 0 胎
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和5年3月22日 (住所) 青森県弘前市大字〇〇町字〇〇 7 4 番 2 号 (氏名) 医師の署名 印	

夜は12時は「午前0時」、昼は12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わかかなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

※出生届の手続きについて、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。

出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつかず、不利益を被るおそれがあります。

詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

※一度受理すると届書をお返しができませんので、必要があれば届出前にコピーをとってください。